

コメントテンプレート

日付:	規格番号:	プロジェクト:
-----	-------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
勝俣	119	3.2		Te	<p>箇条 3.2 において、「品質マネジメント」「品質管理」に対して用語の定義を規定している。</p> <p>一方で、「2.引用規格」において JIS Q 9000 を引用し「3.用語の定義」の一行目において JIS Q 9000 を引用している。</p> <p>「品質マネジメント」及び「品質管理」の用語については、JIS Q 9000 において、箇条 3.3.4 及び 3.3.7 において定義されているが、本規格箇条 3.2 とは内容が異なる。</p> <p>JIS Q 9000 を引用規格にしなから、違う定義を規定することは利用者に混乱を与える懸念がある。</p>	<p>本規格における「品質マネジメント」「品質管理」を JIS Q 9000 の定義の通りとすると、本規格を適切に理解するためにはそぐわないと判断するならば、序文または箇条 4 の中で、「品質マネジメント」「品質管理」の意味を解説することとしてはいかがでしょうか。</p>	<p>JIS Q 9000 の定義をそのまま使用することにします。</p> <p>「総合的品質マネジメント」及び「品質マネジメント教育」の定義を与えていますので、「品質マネジメント」の定義を再掲する必要はないと考えます。「品質マネジメント、品質管理」の定義を箇条 3 より削除いたします。</p>
勝俣	650-651	7.3.3 a) 4 行目		Ed	<p>以下の文書は文意が伝わらない。</p> <p>「しかし、組織又は職場への貢献度が低くなく、参加者の達成感も低い。」</p>	<p>次のような表記なら文意は伝わると考えるのがいかがでしょうか。</p> <p>「しかし、組織又は職場への貢献度が<u>低い</u>テーマでは、参加者の達成感も低い。」</p>	<p>ご提案の通り修正いたします。</p>
勝俣	741-742	7.3.6 d) 10 行目		Ed	<p>本規格全体を通じて、「トップマネジメント」と「経営者」をきっちりと使い分けようには読み取れず、個々の規定内容に応じて適宜どちらかを使用しているとの印象もった。</p> <p>また、d)項では 732 行は「経営者」が主語で、735 行は「トップマネジメント」が主語で、742 行では「経営者」が主語となっている。</p> <p>上記の状況から本項での「トップマネジメント」は、トップのマネージャー＝経営者（人）の意ではなく、トップによるマネジメント＝トップの経営（管理）の意で表記しているように受け止めた。</p> <p>このような使用をしている中で 741-742 行では「トップマネジメント及び経営者」の表記となっ</p>	<p>7.3.6 項においてトップマネジメントの意味を確認し、経営者と同義ならば表記を統一するのはいかがでしょうか。</p>	<p>「トップマネジメント」は社長等、組織の長を指す用語として、「経営者」は組織の長を含めた取締役等の経営層を指す用語として使用しております。</p> <p>その意味で、「トップマネジメント及び経営者」という表現は、論理的に矛盾していますので、「経営者」に改めます。</p> <p>加えて、両用語の違いを補足するため、附属書 B.2 の「経営者」の説明に「（トップマネジメントを含</p>

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレート

日付:	規格番号:	プロジェクト:
-----	-------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
					<p>ており、どちらも“人”を表す意味で使っているように読み取れた。</p> <p>どちらも“人”を表す意味ならば、せめて7.3.6項の纏まりの中では、732, 735, 742のように主語を変えるのは理解しにくいものになっていると考える。</p> <p>一方で、「トップマネジメント」が管理を意図しているならば、「トップマネジメント及び経営者と考え方及び価値観を共有する」の表記を見直すべきと考える。</p>		む)」を追記します。また、解説の箇条3 I)に説明を追記します。
勝俣	448 1091 1112 1205	7.2.1 c) 5行目 B.2 d) 2行目 表 B.1 表 C.1		Ed	<p>本規格において「品質工学」は以下の通り、表記されている。</p> <p>448：品質工学</p> <p>1091 及び 1112 表 B.1：品質工学（タグチメソッド）</p> <p>1205 表 C.1：品質工学（静特性のパラメータ設計、動特性のパラメータ設計、非線形システムのパラメータ設計、及び入出力が測れない場合のパラメータ設計）</p> <p>448行は分野を例示する目的で表記しているのが良いが、付属書Bのセクションと付属書Cのセクションで品質工学を補足する表記が異なり意図が分かりにくい。</p> <p>付属書Bにおいて、品質工学は各専門分野の列記の一つとして表記しているようであり、「タグチメソッド」の具体例を追記することは誤解を与えないか。</p> <p>なお、品質工学＝タグチメソッドの意図で「品質工学」を使用しているならば、448行においても同じ表記とすべきと考えるし、1205表C.1でも</p>	<p>本規格における品質工学とタグチメソッドの意味を再確認し、本規格における意味に整合した表記にはいかがでしょうか。</p>	<p>付属書Bのみに「タグチメソッド」という補足的な説明をつけるのは、統一性がありませんので、削除いたします。</p> <p>(1091と1112の全2か所)</p>

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレート

日付:	規格番号:	プロジェクト:
-----	-------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/ 細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/ 図/ 表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
					「品質工学（タグチメソッド：静特性の パ・・・）のように一貫した表記にした方が望ましいと考える。		

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄（委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント）：必須入力。入力されていないと投票システム（National Ballots）が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください（例えば、列の削除・追加、セルのマージなど）。変更した場合、投票システム（National Ballots）が適切に作動しません。